



林業の老舗に変革をもたらす SE出身の再エネ企業経営者

良質なスギ、ヒノキの生産地として名高い奈良県。㈱玉木材は90年超の業歴を持ち、吉野地域を中心に広大な山林を所有しています。2020年に第三者承継により経営を引き継いだ北角社長の描く「フォレスト・シップ構想」が、第二の創業期を迎えようとしています。



担い手の確保や先端技術の活用など多様な課題をかかえる林業にあって、先進的な取り組みで注目を集める企業が奈良県五條市にあります。東京ドーム100個分に相当する約500ヘクタールの山林を所有する㈱玉木材です。

同社は、製材工場や工務店と連携し、地域内で資源を循環させる事業に参画しています。「地方創生型SDGs林業」と名付けられたこの斬新な施策は、林野庁の推進する「新しい林業」経営モデル実証事業に採択されています。

「全国で12カ所の事業が採択されましたが、われわれの取り組みは3本の指に入る



ほどの成果を上げています、事業担当の方からお墨付きをいただきました」こう熱を込めるのは、北角社長。2020年に玉木材を第三者承継で引き継いで以降、エネルギー事業を起点とした林業再生に力を注いでいます。

北角社長は、玉木材をはじめグループ5社の代表を務めており、中核をなすのが**バイオマスパワーテクノロジーズ(BPT)**です。同社の主軸は木質バイオマス発電事業で2基の発電所を運営しています。

2025年3月には、「パワーエイド三重シン・バイオマス 松坂発電所」が稼働したばかり。燃料に使用しているのは、大手キノコメーカーのホクトが廃棄

処分していた使用済み廃菌床。松坂市に隣接する多気町からの相談が発電所開設のきっかけとなりました。



「ホクトは、ブナシメジとマイタケを年間6,000トン生産し、1日50~60トンの廃菌床が排出されます。工場のある町の廃棄物の量が以前の10倍超に増え有効活用したいとの相談から、BPTが廃菌床を燃料として有価で購入し、木材チップを混ぜてバイオマス燃料を製造。発電した電気をホクトに買い取ってもらうことを提案しました」

北角社長がエネルギー業界に挑む動機となったのは、2011年に発生した福島原発事故でした。もともとシステムエンジニア(SE)で太陽光発電に専門特化したITベンチャーに勤務。福島原発3号機が爆発する映像に衝撃を受け、日本のエネルギー業界のしきみを知ると、その構造に疑問を抱き、起業を決意しました。

“再生可能エネルギー特別措置法”も閣議決定されたこともあり、再生可能エネルギーのコンサルティングを手がけるインテグリティエナジーを設立。太陽光発電ビジネスが伸長するなか、バブルのような状況を呈したのを機にいったん距離をおきます。解体業を営む知人が「建物解体時に発生した大量の木くずを熱源用のチップとして、地元企業に提供している」話を聞き、BPTを設立するに至りました。

警告

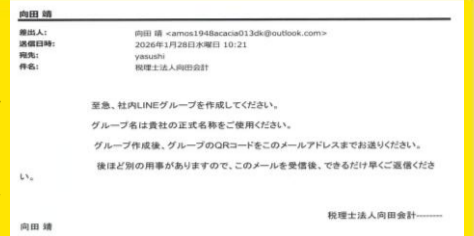
《お知らせ》

弊社を語る偽メールが届きました→

担当者以外がメール等で、顧問先様のメールアドレスやLINEのアカウントをお尋ねすることはありません。

このような不審メールの場合、ほとんどが“@”以降が本物とは違います。現在、直接的な問題は発生していませんが、今後のため、お知らせいたします。

時期的に、税務署を語るものも多く出てきます。万一、不審なメールが届きましたら、必ず弊社までご確認いただき、それまでは返信しないようご注意ください。



北角社長には、中山間地の森林をベースに資源を循環させ、地域内でエネルギーを賄うことを一艘の船に見立てた『フォレスト・シップ構想』というビジョンがあります。戦略的な植林を通して、収益の向上を図っています。

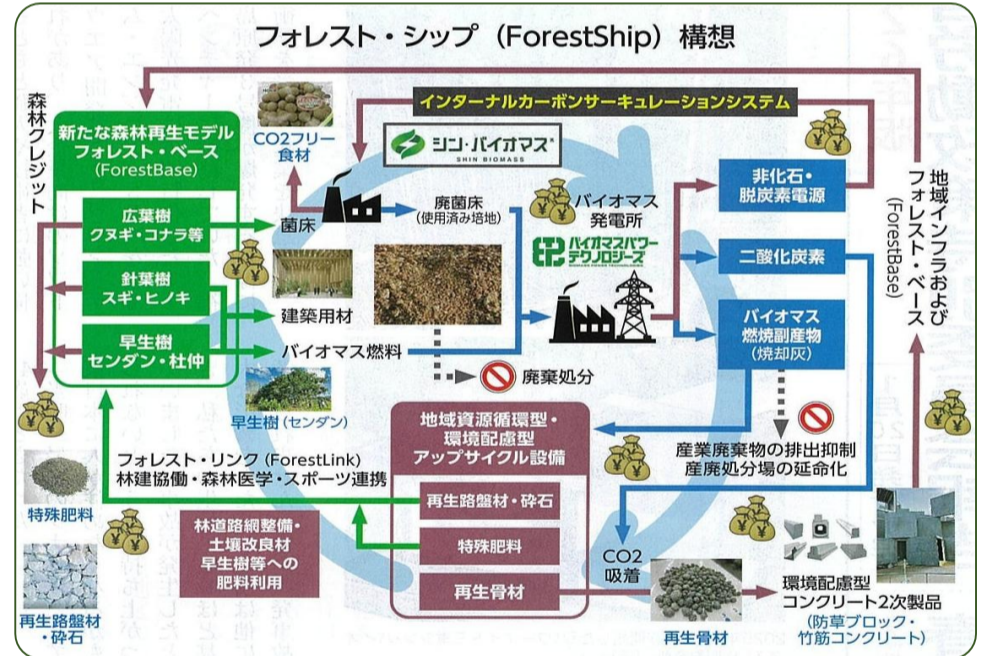
この取り組みは新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が推進する『エネルギーの森』実証事業に採択されています。

木質バイオマス発電により発生した焼却灰を、特殊肥料や再生材としてアップサイクルするプロジェクトも進行中です。発電所由来の副産物は超薄肉コンクリートパネルの原料として生まれ変わり、大阪万博では、シグネチャーパビリオンの外壁にも使用されました。

「アップサイクル事業が軌道に乗りすべてのピースがはまりました」と北角社長は手応えを語ります。



同社の再生可能エネルギー企業との連携による飛躍は、林業生き残りも新たな道を示唆しています。



～戦略経営者2026年1月号より～

～顧問先のご紹介～

エースホテル (有)イワアサ 様

～ 桐生駅徒歩0分の好立地 出張の方大歓迎 ～



日本一の駅近ホテルです！
他のホテルより広めの客室で、とっても綺麗で清潔。
気配り多く、リピーターの評判も上々！
朝食は5種類もあり、素敵なレストランでゆったり召し上がれます。
ぜひとも、モダンな客室においでください。



エースホテル

☎0277-47-4910

